

バンビ保育室受け入れ基準

バンビ保育室は、医師により集団保育が可能と診断され、その旨を記載された家庭医連絡票を提出した場合に限り、利用することができます。

受け入れ可能の疾患と状態

- ◎38.5℃までの発熱性疾患
- ◎軽微な鼻水や咳などの上気道疾患
 - 呼吸困難、努力呼吸や陥没呼吸（肩で息をしているなど）がない状態
- ◎軽微な嘔吐・下痢などの胃腸炎症状
 - 連続した嘔吐・下痢がなく、水分や食事が摂取出来る状態
- ◎骨折や脱臼などの外傷性疾患
 - 保育者の介助を受けて、移動や食事ができる状態

受け入れ不可の疾患と状態

- 39.0℃以上の発熱がある
- 嘔吐・下痢がひどい、または脱水状態になるおそれがある
- 咳がひどく、ゼーゼーといった呼吸がみられる（喘息の発作を含む）
- ほとんど水分や食事を摂取できない
- 寝たきりで動けない
- 麻疹・風疹といった感染力の非常に強い疾患に罹患している

受け入れ基準おもな疾患一覧

| 疾患名 | 受け入れ基準 |
|-----------------|--------------------------|
| インフルエンザ | 発病後 1 日目から（発症日を 0 日目と換算） |
| 百日咳 | 受け入れ不可 |
| 麻疹（はしか） | 受け入れ不可 |
| おたふくかぜ（流行性耳下腺炎） | 受け入れ可 |
| 結核 | 受け入れ不可 |
| 風疹（三日はしか） | 受け入れ不可 |
| 水痘（水ぼうそう） | 受け入れ可 |
| プール熱（咽頭結膜熱） | 受け入れ可 |
| 流行り目（流行性角結膜炎） | 受け入れ可 |
| ヘルパンギーナ | 発熱なく、食事や水分が摂取できる |
| 溶連菌性咽頭炎 | 抗菌薬を飲み始めて 2 4 時間たてば可 |
| 急性出血性結膜炎 | 医師の許可があれば |
| 感染性胃腸炎 | 嘔吐・下痢が落ち着き、食事・水分が摂取できる |
| マイコプラズマ肺炎 | 抗菌薬を飲み始めている |
| RS ウイルス感染症 | 呼吸器症状が落ち着いている |
| 突発性発疹 | 医師の許可があれば |
| 手足口病 | 医師の許可があれば |
| りんご病（伝染性紅斑） | 発症時から利用可能 |
| とびひ（伝染性膿痂瘡） | 発症時から利用可能 |

※記載のない疾患については、バンビ保育室または医師にご相談ください。